

令和4年度

恵那北小学校だより

7月20日号

げんきたっ子



進んでできた | 学期

校長 市川 伸美

3 か月余りの 1 学期が終了しました。恵那北小学校の子供たちは「進んでできる子～よく考える子・やさしい子・たくましい子～」に向かって成長し続けています。

1 年生は、初めての小学校生活に初めての学習、初めてのタブレット操作と、多くの”初めて”を経験しました。いつ教室へ行っても、生き生きと学んでいます。一輪車に乗れるようになったり、文字を正しく書けるようになったり、それぞれにできることが増えました。毎日、あきらめることなく頑張った成果です。その姿こそ、「たくましい子」です。



2 年生は、友達と仲良く温かい声掛けがたくさんありました。困っている仲間を気遣うことができる優しさが印象的です。「ありがとうのシャワー」もたくさんたまりました。さすがは「やさしい子」の 2 年生です。

3 年生は、よく働きました。掃除、花植え、水やりなど、進んで時間いっぱい体を動かす 11 人でした。それは「たくましい子」の姿でした。

4 年生は、初めての委員会活動を頑張りました。5～6年生の姿を見、教えてもらって全校のために精一杯働くことができました。てきぱきと動く 4 年生は、高学年として立派に「たくましい子」に成長しています。

5 年生は、学習でも生活でも、仲間の考えを尊重し、仲間を大切にすることができました。特に、学習では、お互いの意見を交わし合い、どの子の意見も大切にして主体的にまとめる姿がありました。そして全員がいつも気持ちのよいあいさつを続けました。周りの人の心を温かくできる「やさしい子」です。

6 年生は、最高学年として、委員会でのリーダー、なかよし遊びでのリーダーなど、いつも周りの子や全校のことを考えて動くことができました。授業でも、主体的に自分たちで進めていく姿があり、「よく考える子」でした。

保護者の皆様、1 学期のお子様の頑張りをおおいに認め励ましてくださいますようお願いいたします。1 学期間のご理解、ご協力、ありがとうございました。

また、地域の皆様にも大変お世話になりました。子供たちを大事に思ってくださいの気持ちに感謝いたします。ありがとうございました。

明日からの夏休みは、地域や家庭で過ごすことが多くなります。地域の一員として、家族の一員として、それぞれのよさを発揮してほしいと願っています。暑さ厳しい折、皆様健康でお過ごしください。

